

資料 2

西東京市公民館運営審議会
令和2年度第8回定例会議

令和2年度 公民館主催事業計画書

公運審提出日 令和3年1月27日

NO	実施公民館	事業名	事業目的	期間・回数	学習内容	主な講師等
1	柳沢	公民館について考える講演会	コロナ禍での公民館活動の現状や公共施設再編の動き等を踏まえ、改めて公民館はどういうところなのか、考える機会とする。	3月14日 日曜日	社会教育機関である公民館について考える。	荒井容子（法政大学社会学部教授）
2	柳沢	第15回人形劇フェスタ in西東京	子どもたちに気軽に人形劇を楽しめる機会を根づかせたいと願う市民活動団体が実行委員会を立ち上げ、公民館と共催事業として実施。この取り組みを次世代につなげるために人形劇の上演と共にフェスタの運営を通し地域づくりの担い手となることを目指す。	3月21日 日曜日 第1部：11時から 第2部：13時から 第3部：15時から	人形劇鑑賞	井上幸子(人形劇団ブーク代表)
3	柳沢	春休み子ども企画	子どもたちが、公民館や地域で行われている“地域の大人たちの活動”に触れる機会とする。	3月28日 日曜日	朗読劇 パフォーマンスショー	チーム柳沢 アクションユニット 戦's
4	芝久保	平和を考える講座 田無駅周辺を中心とする西東京市の空襲について	西東京市域の空襲被害はどのようなものだったのかを、証言や記録・戦争遺跡から学ぶことで、戦争を身近な問題として捉えなおし平和を考えるきっかけにする。	3月21日 日曜日	田無駅周辺・北原町・芝久保町の空襲により、どのような被害があったのかを証言や当時の絵地図、画像資料を基に知る。普通に暮らしていた市民が突然命を落とす戦争の悲惨さを感じ取る。	牛田守彦(法政大学中学高等学校教諭、武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会代表)

5	保谷駅前	健康づくり講座 脳トレで認知症予防	厚生労働省によると、認知症は今や65歳以上の7人に1人以上がかかっているといわれている。西東京市は健康都市を推進している。いつまでも健康で元気に暮らし、認知症を知り予防のための方法を学ぶことを目的とする。	3月11日 3月18日 3月25日 木曜日 全3回	認知症を知り、専門家によりさまざまな角度から自分に合った予防法を見つける	佐藤由布子（理学療法士、ヨガ・ピラティスインストラクター） 富士町・栄町地域包括支援センター職員ほか（社会福祉士・管理栄養士・歯科衛生士）
6	保谷駅前	防災講座 震災ボランティア体験からこれからの西東京を考える	講師の被災地におけるボランティア経験から、西東京市の防災について考える。	3月20日 土曜日・祝日	<ul style="list-style-type: none"> ・災害地におけるボランティア経験から見えてきたこと ・西東京市の防災体制について 	小野修平（防災アドバイザー、ジョージ防災研究所代表）